

「蜃気楼の見える街」魚津

～みんなで つくろう 安心の街～

魚津市防犯協会 ☎ 23-1048(魚津市役所生活環境課内)・魚津警察署 ☎ 24-0110

第33回 地域安全・暴力追放魚津市民大会を開催

10月27日(月)午後6時30分から、

新川文化ホール小ホールにおいて、「第33回 地域安全・暴力追放魚津市民大会」を開催しました。

大会では、村椿魚津市長(魚津市防犯協会会長)、奥村魚津警察署長から、日頃の防犯活動に従事していただいている皆様への感謝や、行政や住民、企業・団体が一体となった地域安全活動の推進に関する挨拶がありました。

続いて、地域安全・暴力追放に関するポスター・標語の優秀賞受賞者表彰と、地区防犯組合において防犯活動に積極的に従事し地域安全に貢献された方への警察署長感謝状贈呈が行われ、金川魚津市議会議長から祝辞をいただきました。

その後、経田地区防犯組合の窪田組合長により大会宣言が読み上げられ、参加者の賛同を得て採択されました。

大会宣言後、戸田魚津警察署刑事生活安全課長による、魚津市の犯罪発生状況と特殊詐欺被害の防止に関する講話をいただきました。



魚津市長あいさつ



受賞者代表謝辞



警察署長感謝状贈呈

警察官を名乗る者からの電話による特殊詐欺にご注意! (話に付き合わず、すぐに切断・相談)

電話で警察官を名乗り、「あなたの名義の銀行口座が犯罪に利用された」「あなたの名義の携帯電話番号が犯罪に利用された」などと話して、現金をだまし取ったり、現金を振り込ませる手口の詐欺が増加しています。

- 身に覚えのないことで県外の警察署に出頭を求められた
- ビデオ通話やSNSでの連絡を求められた
- 画像や映像で、警察手帳や逮捕状が送信されてきた
- 口座の入出金を確認する、紙幣番号を確認するなどといった名目で現金の振込を求められた
- 警察官を名乗る者からの電話と前後して、金融機関、電話会社、官公庁などの職員を自称する者から電話がかかってきた

それらは全て詐欺です。

最初は詐欺だと疑っていても、話していくうちに不安になり、だまされてしまうおそれがあります。

こうした電話がかかってきた時は、すぐに電話を切り、

魚津警察署 (0765) 24-0110

警察相談ダイヤル #9110 または 076 (442) 0110

に相談してください。

また、「自宅に相手が向かっている」「自宅に相手が来ている」といった緊急の場合は、110番通報してください。

● 国際電話からの着信にご注意!

「+」から始まる電話番号

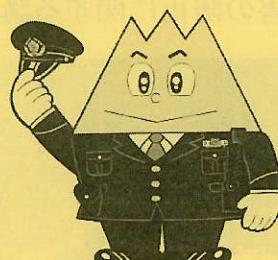
国際電話からの着信です。

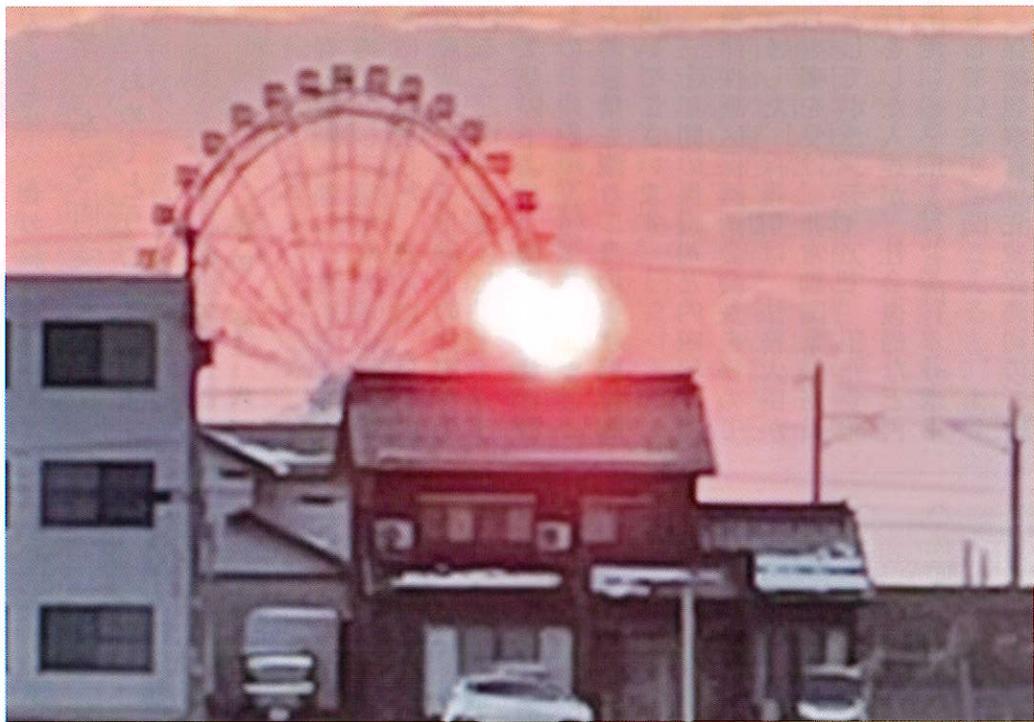
特殊詐欺に利用されることがあります。

国際電話を利用しない場合がなければ、

国際電話不取扱受付センター 0120-210364

を利用して国際電話の着信を休止しましょう。





ジャイアントホイールにハートの夕日 魚津市ミラージュランド大観覧車
(写真提供) 魚津保護区保護司 寺田健一氏



第22号 編集・発行
魚津保護区保護司会
魚津市更生保護事業協会



会長就任挨拶



会長

高島 勝

魚津保護区保護司会

令和七年度魚津保護区保護司会定期総会において会長に選任されました下中島地区の高島勝です。平成九年五月に保護司として拝命を受け様々な事柄に取り組んでもまいりましたが、

この度先輩会員や同僚各位からご承認をいただき身の引き締まる思いと共に、永年にわたる歴代保護司諸先輩の活動に対し改めて責任の重さを痛感する次第であります。これから保護司の皆様方や行政当局、関係機関のご協力、ご支援をお願い申し上げ、大役を務めさせていただきました

いと思います。

ボランティアとして日々活躍しております保護司も高齢化により毎年満期退任者が増加傾向にあります。安心安全な地域社会の実現には、保護司だけでなく様々な関係機関や団体、地域住民との連携が不可欠です。一層の協力関係の構築に努め、安心安全な地域社会、そして「誰一人取り残さない」共生社会の実現化に向け「心を一つに」作り上げていかねばなりません。その一環として「社会を明るくする運動」を起爆として、「富山ダルク」の協力のもと市内中学生を対

象とした薬物乱用防止教室を今年度も開催いたしました。最近薬物事犯が増え、「ちよつとだけ」といった気持ちのゆるみなどにより、保護対象者が増えるのではないだろうかと心配される状況です。このような活動を教室だけでなく家庭内でも話し合い、薬物乱用を許さない姿勢を私たちのものです。そのためには、私達保護司一人一人が定例研修や諸行事などを積極的に参加し、お互いに切磋琢磨し魚津保護司会を活気づけていただけ幸いです。また、新任会員の皆様は各々の職場でのエキスパートが多く、保護司会の活動を進めるうえでの即戦力と期待しています。大町コミニティセンターにある更生保護サポートセンターを開設し、地域の情報発信と行政や関係団体と連携を深め活動を推進しつつ、各種部会を通じて一般市民向け公開研修会の開催など今後の処遇活動につなげていくとともに、雇用主会と連携して就労・居住問題を支援し安定した生活ができるよう私達保護司も共に勉強しなければいけないと思います。

様々な行事を通して、犯罪・再犯予防の活動を進めたいと思いますので会員をはじめ行政機関、関係団体のご支援ご協力をお願いします。


「社会を明るくする運動」
は一部共同募金の配分金を受けて実施しました。

